



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月9日

上場会社名 東京テアトル株式会社
 コード番号 9633 URL <https://www.theatres.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 太田 和宏
 (氏名) 松岡 毅
 TEL 03-3355-1010

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,030	18.6	146		190		149	
2019年3月期第1四半期	3,398	19.6	69		18		150	

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 123百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 99百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	19.51	
2019年3月期第1四半期	19.45	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	24,574	13,813	56.2	1,799.12
2019年3月期	25,154	13,766	54.7	1,793.09

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 13,813百万円 2019年3月期 13,766百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		10.00	10.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	4.6	100	78.4	150	72.5	50	63.5	6.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	8,013,000 株	2019年3月期	8,013,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	335,247 株	2019年3月期	335,247 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	7,677,753 株	2019年3月期1Q	7,721,723 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2020年3月期第1四半期連結累計期間（2019年4月1日～2019年6月30日、以下「当四半期」といいます。）におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、緩やかな回復基調で推移いたしました。

一方で、通商問題によって海外経済に与える影響が懸念される等、先行きにつきましては依然として不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当四半期の連結業績は、映像関連事業及び不動産販売事業が大幅な増収となったことなどから売上高4,030百万円（前年同期比18.6%増）となり、営業利益146百万円（前年同期は営業損失69百万円）、経常利益190百万円（前年同期は経常損失18百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益149百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失150百万円）となりました。

■連結経営成績（百万円）

	前年同期	当四半期	増減
売上高	3,398	4,030	+632
営業利益	△69	146	+216
経常利益	△18	190	+209
親会社株主に帰属する四半期純利益	△150	149	+299

セグメント別の業績概況は以下のとおりです。

■セグメント別外部売上高（百万円）

売上高	前年同期	当四半期	増減
映像関連事業	779	1,118	+338
飲食関連事業	1,626	1,631	+5
不動産関連事業	992	1,280	+288
計	3,398	4,030	+632

■セグメント別営業損益（百万円）

営業利益	前年同期	当四半期	増減
映像関連事業	△24	86	+110
飲食関連事業	△44	28	+73
不動産関連事業	168	220	+51
調整額	△169	△188	△19
計	△69	146	+216

<映像関連事業>

(映画興行事業)

『愛がなんだ』が大ヒットを記録し、『KING OF PRISM -Shiny Seven Stars-』『プロメア』等も高稼働したことから、前年同期比で大幅な増収となりました。

当四半期末の映画館数及びスクリーン数は、前年度末と同じ9館24スクリーンです。

(映画配給事業)

『映画 きかんしゃトーマス GO!GO!地球まるごとアドベンチャー』『それいけ!アンパンマン きらめけ!アイスの国のパニラ姫』等が好成績を収めたことから、前年同期比で増収となりました。

(ソリューション事業)

既存クライアントから大型の屋外交通広告を受注したことや、シネアド（映画館CM）の受注が増加したことから、前年同期比で大幅な増収となりました。

以上の結果、映像関連事業の売上高は1,118百万円（前年同期比43.4%増）となり、営業利益は86百万円（前年同期は営業損失24百万円）となりました。

<飲食関連事業>**（飲食事業）**

前年度に出店した5店舗がフル稼働したものの、不採算店舗を整理したことから、前年同期並みの売上高となりました。

当四半期末における飲食店及び惣菜店の店舗数は下表のとおりです。

■飲食店及び惣菜店の店舗数

	前年度末	当四半期末	増減
焼鳥専門店チェーン「串鳥」	43	44	+1
串焼専門店「串鳥番外地」他	5	5	0
ダイニング&バー	8	8	0
飲食店 合計	56	57	+1
惣菜店 合計	1	1	0

※2019年6月26日に「串鳥」北2条東店が開店いたしました。

以上の結果、飲食関連事業の売上高は1,631百万円（前年同期比0.3%増）となりましたが、不採算店舗の閉店及びフル稼働店舗による増益等により営業利益は28百万円（前年同期は営業損失44百万円）に改善いたしました。

<不動産関連事業>**（不動産賃貸事業）**

賃貸ビルにおいて高稼働を維持したものの、一部のテナント入替えに伴う一時的な空き区画が発生したことから、前年同期比で減収となりました。

（中古マンション再生販売事業）

中古マンション再生販売において都内の物件販売が好調に推移し、販売件数及び販売価格が上昇したことから、前年同期比で大幅な増収となりました。

以上の結果、不動産関連事業の売上高は1,280百万円（前年同期比29.1%増）、営業利益は220百万円（前年同期比30.4%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明**（資産の部）**

資産合計は、前年度末と比べて579百万円減少し、24,574百万円となりました。これは、販売用不動産が441百万円増加しましたが、現金及び預金が946百万円減少したこと等によるものです。

（負債の部）

負債合計は、前年度末と比べて625百万円減少し、10,761百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が458百万円減少したこと、未払金が156百万円減少したこと等によるものです。

（純資産の部）

純資産合計は、前年度末と比べて46百万円増加し、13,813百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が26百万円減少しましたが、利益剰余金が72百万円増加したこと等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月15日の「2019年3月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,897,832	2,951,706
受取手形及び売掛金	797,933	556,686
有価証券	200,000	100,000
商品	93,109	79,565
販売用不動産	1,710,220	2,151,888
貯蔵品	20,497	22,792
その他	558,239	883,862
貸倒引当金	△4,489	△4,451
流動資産合計	7,273,342	6,742,049
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,775,154	4,782,792
機械装置及び運搬具（純額）	39,416	37,641
工具、器具及び備品（純額）	284,404	277,057
土地	9,977,189	9,977,189
リース資産（純額）	62,222	68,237
建設仮勘定	—	7,909
有形固定資産合計	15,138,388	15,150,827
無形固定資産		
借地権	34,237	34,237
ソフトウェア	59,996	56,696
その他	3,776	3,776
無形固定資産合計	98,011	94,711
投資その他の資産		
投資有価証券	1,903,344	1,865,069
長期貸付金	1,250	1,015
差入保証金	419,491	419,975
繰延税金資産	216,929	199,793
その他	209,867	203,167
貸倒引当金	△106,465	△101,675
投資その他の資産合計	2,644,417	2,587,346
固定資産合計	17,880,816	17,832,884
資産合計	25,154,159	24,574,934

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,489,809	1,031,299
短期借入金	130,000	232,000
1年内返済予定の長期借入金	993,460	965,835
リース債務	32,275	34,380
未払金	527,960	371,166
未払法人税等	105,482	28,706
前受金	90,414	175,775
賞与引当金	176,354	99,864
その他	370,446	488,949
流動負債合計	3,916,204	3,427,978
固定負債		
社債	380,000	380,000
長期借入金	2,830,642	2,699,276
リース債務	75,745	76,502
長期未払金	1,198,500	1,157,800
長期預り保証金	787,172	823,668
繰延税金負債	357,222	353,536
再評価に係る繰延税金負債	850,717	850,717
退職給付に係る負債	871,006	871,905
資産除去債務	120,068	120,349
固定負債合計	7,471,073	7,333,754
負債合計	11,387,278	10,761,733
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,552,640	4,552,640
資本剰余金	3,737,647	3,737,647
利益剰余金	4,091,077	4,164,074
自己株式	△537,820	△537,820
株主資本合計	11,843,544	11,916,541
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185,426	158,749
土地再評価差額金	1,737,910	1,737,910
その他の包括利益累計額合計	1,923,336	1,896,659
純資産合計	13,766,881	13,813,201
負債純資産合計	25,154,159	24,574,934

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	3,398,481	4,030,561
売上原価	2,359,849	2,766,679
売上総利益	1,038,632	1,263,882
販売費及び一般管理費		
役員報酬	49,292	51,454
広告宣伝費	17,787	18,540
人件費	581,985	582,409
賞与引当金繰入額	60,545	70,459
退職給付費用	16,229	18,782
賃借料	86,734	86,722
水道光熱費	51,473	55,398
その他	244,207	233,141
販売費及び一般管理費合計	1,108,255	1,116,908
営業利益又は営業損失(△)	△69,623	146,973
営業外収益		
受取利息	1,815	74
受取配当金	45,718	48,171
貸倒引当金戻入額	4,766	4,828
その他	13,953	1,208
営業外収益合計	66,254	54,283
営業外費用		
支払利息	12,392	9,484
借入関連費用	340	206
その他	2,728	864
営業外費用合計	15,460	10,556
経常利益又は経常損失(△)	△18,829	190,700
特別損失		
特別退職金	2,526	—
関係会社株式売却損	105,616	—
固定資産除却損	702	343
減損損失	—	2,590
特別損失合計	108,844	2,933
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純損失(△)	△127,674	187,766
法人税、住民税及び事業税	4,877	13,290
法人税等調整額	17,659	24,701
法人税等合計	22,536	37,992
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△150,211	149,774
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△150,211	149,774

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△150,211	149,774
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50,499	△26,676
その他の包括利益合計	50,499	△26,676
四半期包括利益	△99,712	123,097
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△99,712	123,097
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。